

められた実技審査が行われた。一通り実技審査が終了すると、2・3級は「木刀による基本技稽古法」の審査を3級は基本本目、2級は9本目まで行い審査結果を待った。審査の結果26人全員が合格。嬉しい全員昇級という結果であった。今回は、5級受審者がずば抜けて多く、全受審者の半数を占めていた。市内各剣道教室で初心者と比較的多く稽古している証拠であり、喜ばしい限りだ。しかしながら、十数年前に比べると受審者数は激減しており、少年剣道教室の部員数も10名を割り込む教室もあって、団体戦にも出場できない危機的な状況も見られる。市の少年剣道教室の在り方が問われる時期であることは確かである。しかし、長年継続してきた教室を閉じることは難しい。となれば、私たちが力を入れなければならぬのは、剣道の良さ、教育的な価値を広く市民に知らせる広報・啓発活動である。今後一層真剣に少年の剣道人口増加を目指すための取組を進めなければならない。

◆東播少年育成剣道連盟功労者表彰候補者推薦決定

平成29年度東播少年剣道大会が第40回目という節目の年に当たるため、各市町連盟から功労者を推薦することになっている。三木市剣道連盟としては、次の3名を推薦している。

大西 健先生（自由が丘）
下瀬澤生先生（緑が丘）
檜皮隆夫先生（別所）

3名ともに長年少年剣道の指導に情熱を燃やし、地域における剣道の普及発展に大いに貢献されたのがその理由。来る3月29日に西脇市で開催される第40回東播少年剣道大会で表彰される予定。

◆昇段者紹介（敬称略）

二段 村岡 弘規（緑中二年）
四段 濱名 学

ご昇段おめでとうございます！

加西市剣道スポーツ少年団創立40周年記念大会 小学生男子の部で志染が優勝

平成29年2月12日（日）、加西市立北条小学校体育館において、加西市剣道スポーツ少年団創立40周年記念大会が加西市をはじめ三木市、小野市、加東市、西脇市、高砂市、姫路市の少年剣道教室計22教室が集い盛大に開催された。三木市からは、志染、自由が丘、緑が丘、剣修会、三木平田、三木別所の6教室が参加した。各市の強豪がそろう中、小学生男子の部で当連盟の志染スポーツ少年団チームが見事に



小学生男子の部で、強敵を退け優勝した志染スポ少チーム

優勝した。志染は、予選リーグで阿弥陀に4-0、加西スポ少Bに5-0と快勝し決勝トーナメント戦に進出。準々決勝戦で春風館を4-1で下した後、準決勝戦で強敵青波と対戦した。先鋒一本勝ちでリズムを作ると次鋒、中堅、副将と勝利をおさめて決勝に進出。小野市の雄、柳心館と対しても気力十分で、粘る相手に2-1で勝利し堂々たる優勝を手にした。

この部で、志染以外の市内5チームのうち予選リーグを勝ち上がったのは三木平田だけ。4チームはリーグ戦で姿を消した。平田も2回戦で加西市スポ少Aに敗れた。

小学生女子の部には自由が丘、平田、志染の3チーム、中学生男子の部には志染1チーム、中学生女子の部に三木別所1チームが出場したが、残念ながら入賞を逃した。